

川口けいすけの総括

先日、任期最後の議会を終えました。川越市議会に送っていただき早4年。16回の定例会では、全ての機会一般質問を行ない、議会後にはこの紙面を通して皆様にご報告をまいりました。

この4年間、議場だけではなく、市役所の内外、川越市全体を活動範囲とし、環境、教育、行財政・議会改革を柱に活動してまいりました。苦しい財政状況ですが、行財政改革を進め、生み出した財源を私は福祉や教育に振り分けたいのです。以下は私が取り組んだ主なテーマをまとめたものです。

行財政改革・・・これまで議場でとりあげられなかった問題ばかり！

外郭団体改革 39号45号(グリーンズ掲載号数)	川越市では、これまで議場でもほとんど議論されることがなかったこの問題！私が2度に渡り取り上げ、見直しの方向性が示されました。(継続課題)
外部評価制度の導入 42号	事業の担当課が自分たちで事業評価している内部評価制度が機能していないことを指摘。私の提案に対し、外部評価の必要性を認め検討中。(継続課題)
予算編成過程の公開 43号	これまでは、予算は決まった後に公開されるのが当たり前で、予算の編成過程はまさにブラックボックスの中がありました。しかし、決まってから知らされても遅いのです。これまで川越市では検討をしたこともありませんでしたが、市長は私の質問に検討が必要との認識を示しました。後日、一部公開。(継続課題)
監査委員の 民間人登用 45号	自治体職員OBや議員OBの登用が続いている川越市でも、行政の透明性を高める為OB以外の民間人の登用をと提案。検討の必要性を認めました。
非常勤行政委員の 報酬について 48号	勤務実態に合う報酬の支給方法をと問題提起！市長はすみやかに検討したいと答弁。
業務委託契約 36号	川越市には市内全体の業務委託を把握するシステムがありません。安易な随意契約もあり、契約の透明性、公平性の向上のために、このシステム作りを急ぐ必要があると指摘。これから研究していくとの答弁でした。(継続課題)

環境・・・失ったら終わり、自然環境は歴史文化遺産と同じです。

児童遊園での 除草剤使用中止を 40号	実に90%の児童遊園で市が提供した除草剤が使われていました。小さな子どもたちが使う児童遊園での安易な除草剤の使用中止を求めました。市長は4年以内の中止を明言しました。
古谷湿地の保全 42号	市が湿地と表記している唯一の場所です。生態系の保たれた空間として保全する方針を確認し、環境学習の場としての利用を提案。昨年実現しました。今後は、子どもから高齢者まで水辺に親しめる環境への整備を提案していきます。
自然環境の保護 47号	①市民との共同で保護にあたる②市が管理する土地の希少種は保護していく③市民団体の資料を積極的に活用する④関係部署間での共通認識の上で保護政策を行なうべきと提案。①②③は了承。④は今後研究と答弁(継続課題)
新清掃センター建設後 のごみ施策 34号	高温でなんでも燃やせる「ガス化溶融炉」を導入した川越市が、ごみの分別、再資源化の方向性を変えないよう訴え、方向性を変えないことを確認。

教育・・・お金をかけるべきところはここ！

学校給食 46号47号	2度に渡り学校給食をとりあげました。給食時間について国からも給食時間中の食育が求められる中、食事の時間が短く、食べきれないという子どもが続出(10分ちょっとということもよくあるようです)、食育どころではありません。給食時間の延長を求め、検討しますとの答弁を得ましたが、今後も調査が必要です。その他、自校式給食・河越茶によるお茶給食を提案。一部検討中。(継続課題)
古谷東小学校の今後 34号	古谷小学校との統合後の方針について質問し、統合後も地域コミュニティの拠点として活かすことが重要であり、跡地検討の時間が少ないのだから、暫定利用という考え方も必要と訴えました。暫定利用後、現在は、1Fに地域で子どもから高齢者まで利用できるスペース、他は教育センターとなっています。